

NY マーケットレポート (2017年1月24日)

NY 市場では、序盤に発表された米中古住宅販売件数が市場予想を下回り、4ヵ月ぶりに減少となったことを受けて、ドルが主要通貨に対して軟調な動きとなった。その後は、米債券利回りや原油価格が上昇したことや、米国株もナスダックが最高値を更新するなど、主要株価が上昇したことを受けて、円売りが優勢となり、ドル円・クロス円は堅調な動きが続いた。また、英ポンドは、英最高裁が EU 離脱に関し、英議会の承認が必要との判決を下したことを受けて、思惑が交錯したことから、欧州時間で乱高下する場面もあったが、想定内の結果であり方向性に欠ける動きとなった。

2017年1月24日(火)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	113.36	113.43	112.53
EUR/JPY	121.73	121.78	121.22
GBP/JPY	141.35	141.62	140.98
AUD/JPY	85.66	85.85	85.38
EUR/USD	1.0738	1.0773	1.0734

LONDON	高値	安値
USD/JPY	113.48	113.18
EUR/JPY	121.85	121.57
GBP/JPY	142.10	140.79
AUD/JPY	85.84	85.64
EUR/USD	1.0753	1.0726

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	113.79	113.89	112.91
EUR/JPY	122.12	122.22	121.61
GBP/JPY	142.42	142.45	140.83
AUD/JPY	86.29	86.32	85.77
NZD/JPY	82.45	82.57	81.99
EUR/USD	1.0732	1.0775	1.0720
AUD/USD	0.7584	0.7604	0.7569

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	19912.71	+112.86
S&P500	2280.07	+14.87
NASDAQ	5600.96	+48.01
日経225(CME)	19035	+140
トロント総合	15610.69	+130.56
ボルサ指数	48149.61	+1033.37
ボベスパ指数	65840.13	+91.50

1/25 経済指標スケジュール

08:30	【オーストラリア】12月ウエストバック先行指数
08:50	【日本】12月貿易収支
09:00	【オーストラリア】12月DEWRインターネット求人指数
09:30	【オーストラリア】4Q消費者物価指数
11:00	【ニュージーランド】12月クレジットカード支出
16:00	【スイス】12月UBS消費指数
16:45	【フランス】1月景況感指数
16:45	【フランス】1月企業景況感指数
16:45	【フランス】1月生産アウトロック指数
18:00	【ポーランド】12月失業率
18:00	【スイス】1月ZEW・クレディスイス景気期待指数
18:00	【ドイツ】1月IFO[景気動向]
20:00	【英国】1月CBI企業動向調査
20:30	【トルコ】1月景気動向指数
20:30	【トルコ】1月設備稼働率
21:00	【米国】1月MBA住宅ローン申請指数
23:00	【米国】11月住宅価格指数
23:00	【メキシコ】11月小売売上高

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1210.80	-4.80
NY 原油	53.18	+0.43
CME コーン	363.25	-6.25
CBOT 大豆	1058.50	+0.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.188%	1.143%
3年債	1.477%	1.426%
5年債	1.925%	1.867%
7年債	2.255%	2.191%
10年債	2.458%	2.404%
30年債	3.046%	2.995%

ドイツ10年債	0.408%	0.363%
英国10年債	1.402%	1.367%

1/25 主要会議・講演・その他予定

・米5年債入札

NY市場レポート

＜欧州のポイント＞

英最高裁判所は、EU 離脱手続きの開始には議会の承認が必要との判断を下した。首相がリスボン条約第 50 条を発動することが可能だという政府の主張を退けた。ただ、英国を構成する北アイルランド、スコットランドならびにウエールズから第 50 条発動前に同意を得る必要はないとした。

メイ首相は、3月末までに第 50 条を発動すると主張してきたが、今回の最高裁判断を受けて議会の承認を得ることが必要になる。そして、発動計画の変更や先延ばしを余儀なくされる可能性も指摘されている。



出所 : Net Dania

＜企業決算＞

米 3M

第 4 四半期の 1 株利益は 1.88 ドル (予想 1.87 ドル)

米 J & J

第 4 四半期の調整後 1 株利益は 1.58 ドル (予想 1.56 ドル)

米 ベライゾン

第 4 四半期の調整後 1 株利益は 0.86 ドル (予想 0.89 ドル)

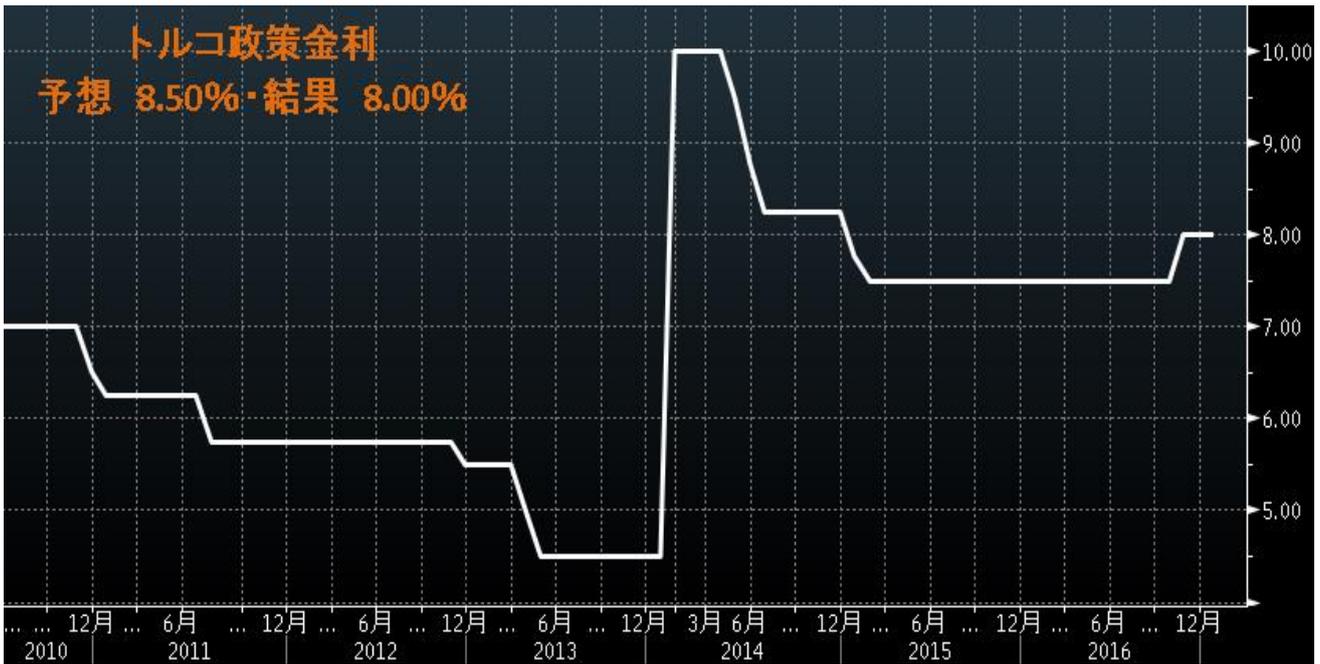
20 : 00

＜ 経済指標の結果 ＞

トルコ政策金利 8.00% (予想 8.50%・前回 8.00%)

トルコ翌日物貸出金利 9.25% (予想 9.25%・前回 8.50%)

トルコ翌日物借入金利 7.25% (予想 7.50%・前回 7.25%)



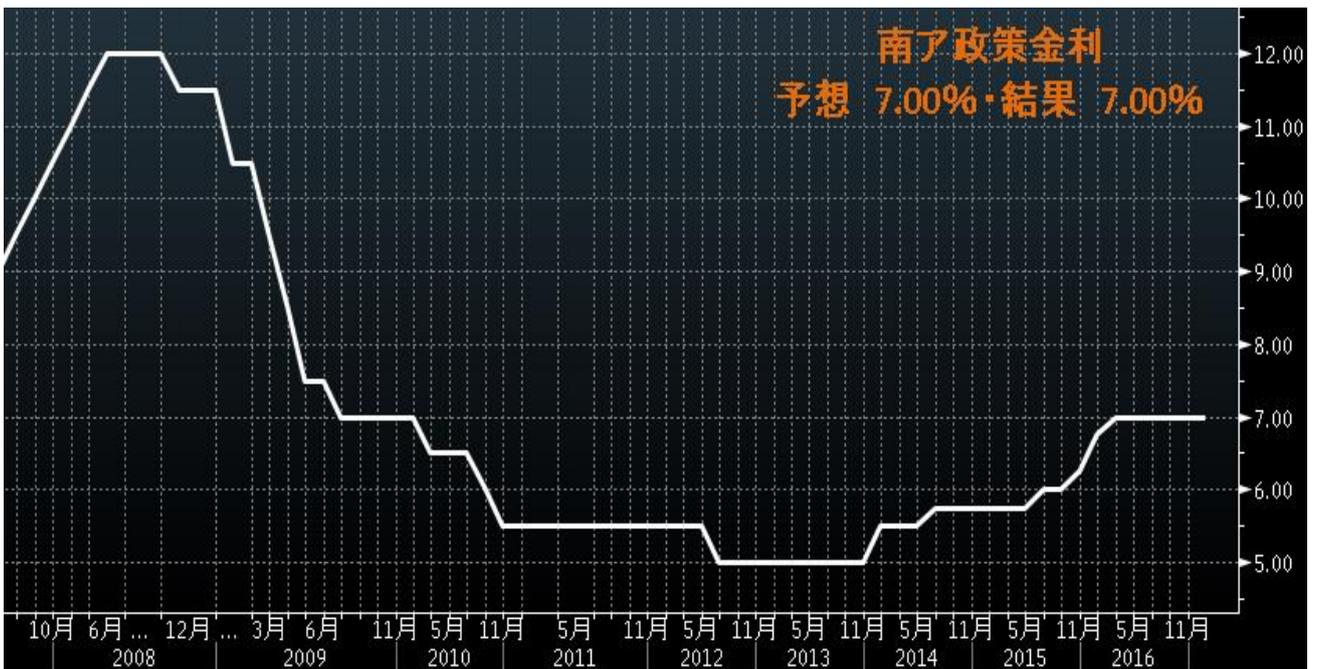
出所：Bloomberg

トルコ中銀は、金融政策委員会で翌日物貸出金利を0.75ポイント引き上げ、9.25%とすることを発表した。1週間物レポ金利と翌日物借入金利はそれぞれ8.00%と7.25%で据え置いた。そして、翌日物貸出金利の引き上げを、必要ならばさらに引き締めるとも表明、最近の非伝統的措置に続けてリラ防衛とインフレ抑制の取り組みを強化する姿勢を示した。

22:21

◀ 経済指標の結果 ▶

南ア政策金利 7.00% (予想 7.00%・前回 7.00%)



出所：Bloomberg

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月メキシコ経済活動IGAE(前年比) 3.69%(予想 2.50%・前回 1.30%)
 前回発表の1.23%から1.30%に修正

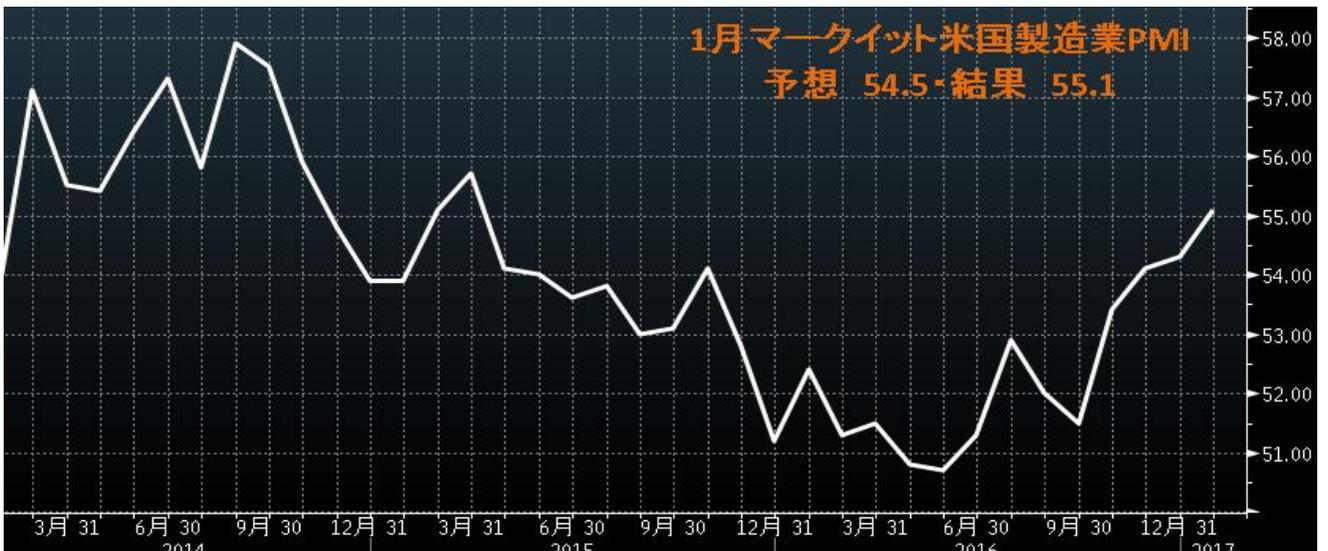


出所 : Bloomberg

23 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

1月マークイット米国製造業PMI 55.1(予想 54.5・前回 54.3)



出所 : Bloomberg

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月米中古住宅販売件数 549万件(予想 551万件・前回 565万件)
 前回発表の561万件から565万件に修正

12月米中古住宅販売件数（前月比） -2.8%（予想 -1.8%・前回 1.4%）
 前回発表の0.7%から1.4%に修正



出所：Bloomberg

経済指標データ
《中古住宅販売》

	12月	11月	10月	9月	8月	7月
販売戸数	549	565	557	549	530	538
北東部	76	81	75	74	70	66
中西部	128	133	136	133	127	128
南部	225	225	219	216	214	222
西部	120	126	127	126	119	122

（万件）

12月の米中古住宅販売件数は、年率換算で前月比-2.8%の549万件と、4ヵ月ぶりに減少した。前年同月比では+0.7%。住宅ローン金利と価格上昇が影響し、販売が落ち込んだことが影響した。

- ①市場の住宅在庫は、前月比-10.8%の165万件と、1999年12月以来の低水準、前年同月比では-6.3%と19ヵ月連続で前年水準を下回った。販売に対する在庫率は3.6ヵ月と前月比-7.7%だった。
- ②一戸建て住宅は、前月比-1.8%の488万件、前年同月比では+1.5%。集合住宅は-10.3%の61万件、前年同月比では-4.7%だった。
- ③成約物件の中間販売価格は、前年同月比+4.0%の23万2200ドルと、58ヵ月連続で前年同月を上回った。平均販売価格は+3.0%の27万4000ドル。
- ④地域別では、南部が前月比横ばい、西部は-4.8%、中西部は-3.8%、北東部は-6.2%。



出所: Net Dania

0:00

◀ 経済指標の結果 ▶

1月リッチモンド連銀製造業指数 12 (予想 7・前回 8)



出所: Bloomberg

経済指標データ

◀ リッチモンド連銀製造業指数 ▶

1月・12月・11月・10月・9月・8月

景況指数	12	8	4	-4	-8	-11
出荷	13	12	1	2	-4	-14
新規受注	15	12	7	-12	-7	-20
受注残	4	8	-12	-11	-20	-21
雇用者数	8	-1	5	3	-13	7
賃金	11	19	16	18	13	21

1 : 40

◀ 要人発言 ▶

トランプ米大統領

- ・「キーストンパイプライン、ダコタ・アクセス・パイプラインの大統領令に署名」
- ・「最高裁人事、来週に候補者発表」
- ・「優先度の高いインフラ事業、承認速度を上げている」
- ・「両パイプライン、条件交渉の対象に」

2 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月フランス求職者数合計 347.3万人（予想 345.0万人・前回 344.7万人）



出所：Bloomberg

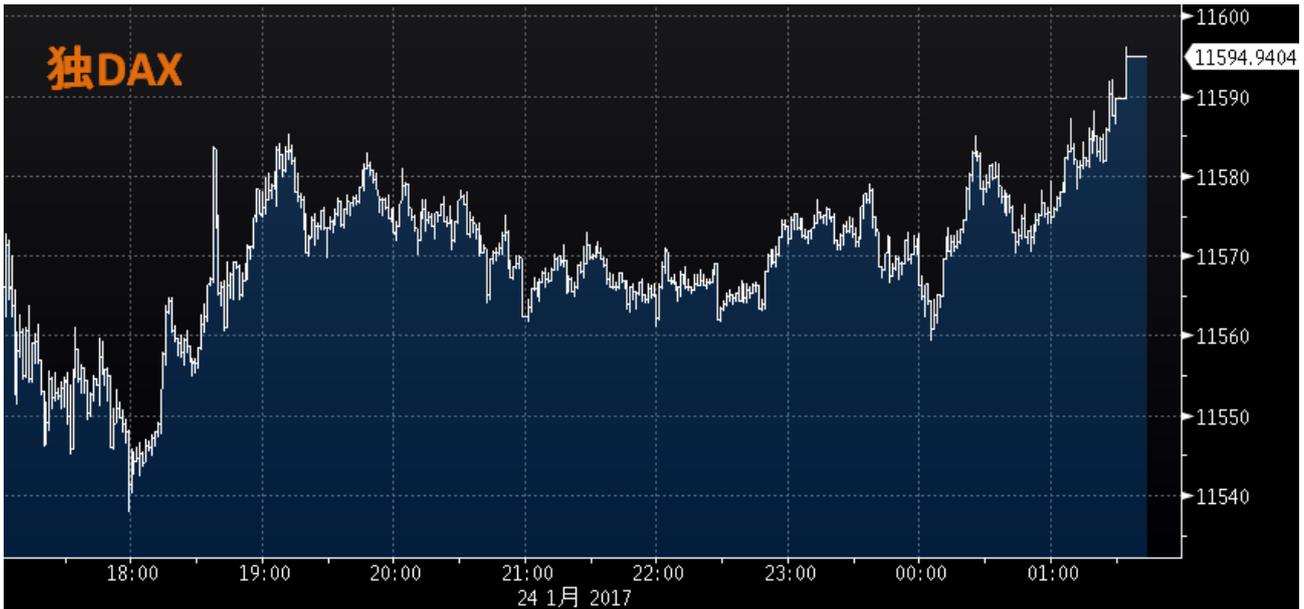
◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、米国債入札を前にポジション調整の売りが先行した。また、欧州債券市場で英国やドイツなどの国債が値下がりしたことも嫌気された。ただ、12月の米中古住宅販売件数が市場予想を下回ったことをきっかけに買い戻しも入った。

午前の利回りは、30年債が3.01%（前日2.99%）、10年債が2.43%（2.40%）、7年債が2.22%（2.19%）、5年債が1.90%（1.87%）、3年債が1.46%（1.43%）、2年債が1.17%（1.15%）。

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 指数は、EU 離脱通知に議会承認が必要との英最高裁判決への反応も限定的となり、小幅安となった。一方、独 DAX 指数は、ユーロ圏の堅調な景況指標を好感した買いが優勢となった。



出所 : Bloomberg

3 : 00

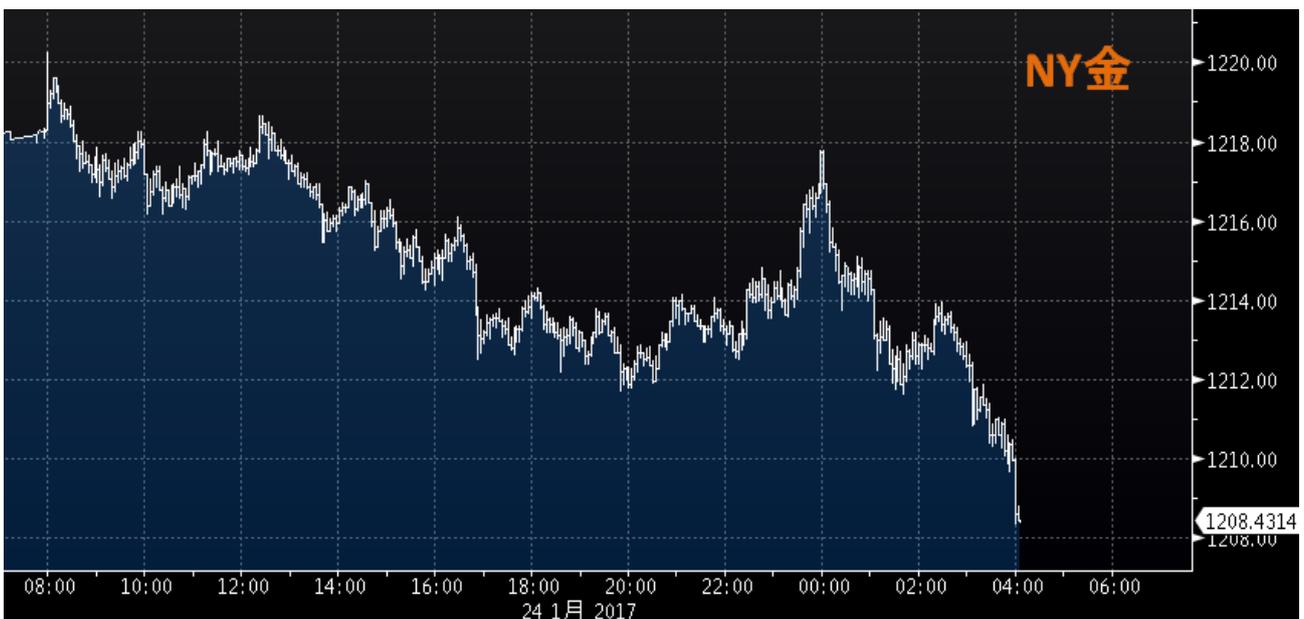
《米財務省 2 年債入札》

最高落札利回り・・・1.210% (前回 1.280%)
 最低落札利回り・・・0.888% (前回 1.100%)
 最高利回り落札比率・・・62.71% (前回 53.92%)
 応札倍率・・・2.68 倍 (前回 2.44 倍)

《 NY 金市場 》

NY 金は、中心限月が前日比 4.80 ドル安の 1 オンス=1210.80 ドルで取引を終了した。

NY 金は、ドルが主要通貨に対して上昇したことを手掛かりに、ドルの代替資産とされる金を売る動きが先行した。また、前日までの上昇の反動で利益確定売りが出たことも影響した。

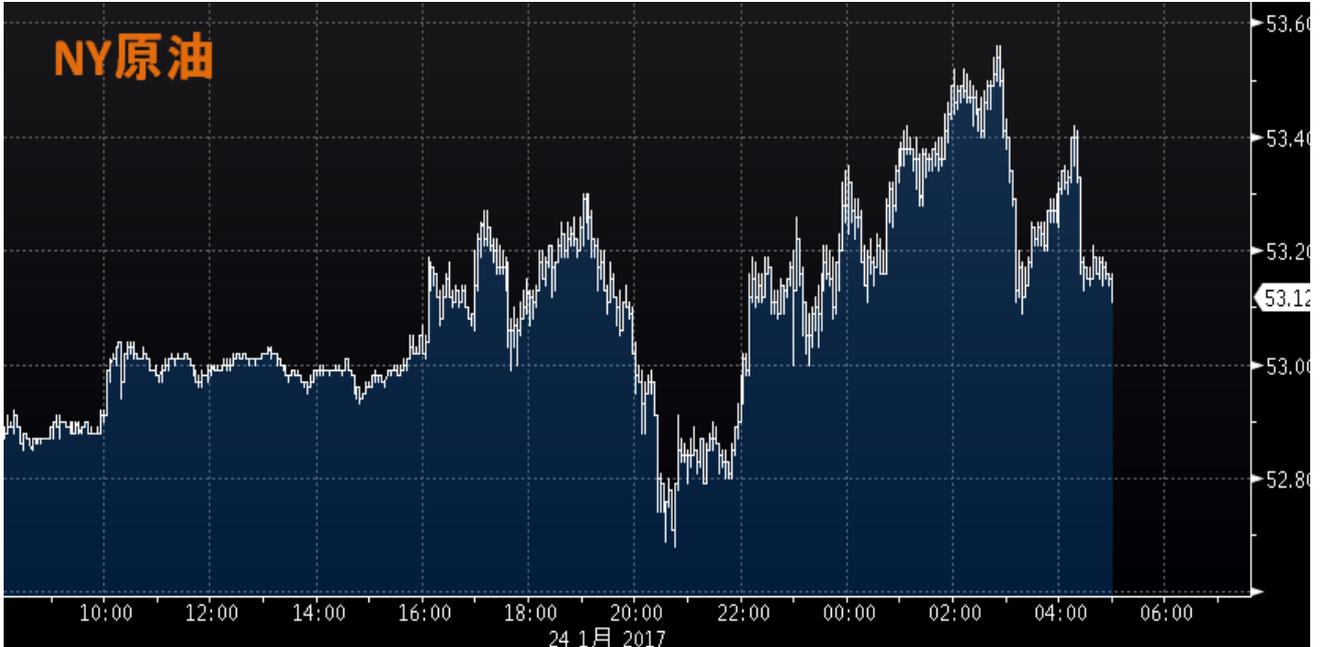


出所 : Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.43 ドル高の 1 バレル=53.18 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、OPEC 加盟国と非加盟国による協調減産開始で需給が引き締まるとの期待感から、堅調な動きとなった。ただ、米国産シェールオイルの増産に対する警戒感も根強く、やや上値は限定的となった。



出所：Bloomberg

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、米主要企業の決算発表が比較的良好な結果が続いていることから、主要株価は序盤から堅調な動きとなった。また、トランプ米大統領が米自動車メーカー大手 3 社の首脳と会談し、米国での生産および雇用の拡大を求めると同時に、減税や規制緩和の実施を約束したことを受けて、自動車関連株が上昇したことも押し上げ材料となった。



出所：Bloomberg

＜外国為替市場＞

外国為替市場は、米住宅関連の経済指標が予想を下回る結果となったことから、ドル/円を中心にやや軟調な動きとなったが、その後、米株価や債券利回りの上昇を背景に、円売りが優勢となり、ドル円・クロス円は堅調な展開が続いた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。